

コース名	東京テックイノベーションプログラム	コマ数	2	時間数	3
科目名	意思決定概論	教員名	細田 貴明		
概要	ビジネスにおける意思決定は、経営者が行う経営上の意思決定と現場の実務担当者が行う実務的意思決定が存在し、この2つが成功することがビジネスの成功において不可欠である。本講義では、これらの意思決定に関する理論と方法論について紹介する。				
目的・狙い	<p>本講義の目的は、受講を通して意思決定理論を学習することで、①これまでの意思決定を見直す契機を得ること、②意思決定を行うための方法論を理解すること、である。</p> <p>特に、現実の判断の特性を捉える記述的アプローチを通して、意思決定が実際に行われる際の構造や、そこで生じる諸現象について理解する。加えて、実務での判断を支える指針となる規範的アプローチに基づき、問題認識や分析において活用可能な思考体系を習得する。これらについてグループでのディスカッションを通して多角的に検討することで、実務におけるよりよい意思決定に向けた実践的なアプローチを体得する。</p>				
履修条件 (履修数の 上限、要求 する前提知 識等)	特に前提知識は問わない。				
到達目標	上位到達目標				
	<ul style="list-style-type: none"> ・意思決定理論を学ぶことの意義を理解できる。 ・意思決定理論を理解し、その有効性と限界を論理的に理解することができる。 				
	最低到達目標				
	<ul style="list-style-type: none"> ・意思決定理論の概要を説明することができる。 ・意思決定理論に関する基本概念を説明することができる。 				
授業実施形 態 (単一また は複数から 構成され る)	形態	○	留意点		
	対面型	—			
	ハイフレックス型(オンタイム)	○			
	ハイフレックス型(録画併用)	—			
	録画視聴型	○	録画視聴型		
授業外学習	<ul style="list-style-type: none"> ・講義後に配布するワークシート(簡単な質問や感想等)に回答する。 ・必要に応じて次回講義(特に演習)に必要な簡単なタスクを課す。 				
授業の進め 方(グルー プワーク方 式など、進 め方の特 徴)	<ul style="list-style-type: none"> ・講義の進め方は、配布するレジュメに基づき解説、演習・議論の流れで進める。 				

	回数	内容	授業実施形態 [対]、[ハ(オ)]、[ハ(録)]、[録]
授業の計画	第1回	近年のビジネス環境における意思決定時に必要な知識。規範的アプローチから記述的アプローチまで広く理論を学ぶ。	[録]
	第2回	第2回:第1回講義の内容をもととした演習	[ハ(オ)]
成績評価	次の2つのポイントで評価する(合計100点満点) ・個人課題提出 100点(1問)		
教科書・教材	適宜 LMS で配布する。		
参考図書	必要に応じて講義中に指示する。		